

小平市立小平第一中学校
第80回入学式 校長 式辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ここにいる144名の皆さんは、今日から伝統ある小平第一中学校の一員となりました。皆さんの入学を心より歓迎します。

また、本日は公私ご多忙の中、小平市教育委員会 教育長職務代理者 阿部善雄（あべよしお）様 小平市長 小林洋子（こばやしようこ）様をはじめ、多数ご来賓の皆様のご臨席を賜り、本校第80回入学式を挙げていきますことを、心より感謝申し上げます。

新入生の皆さんの入学にあたり、「コミュニケーション」についてのお話をします。皆さんが小学校に入学した令和2年は、世の中は新型コロナウイルス感染症というこれまで経験をしたことのない目に見えないものと向き合うことになりました。入学式は行ったものの、学校は臨時休業になり、その後も学校の中では、友達との距離を保つこと、マスクをしてできるだけ感染を防ぐことなどを意識して生活することが当たり前となりました。本来であれば、友達と一緒に遊んだり、勉強したり、さらに上級生と関わったりすることで小学校生活に少しずつ慣れていくところだと思いますが、それができないところからの小学校生活のスタートだったと思います。そして、直接的な対話によるコミュニケーションを控えるような状況がそれから3年ほど続きました。同時期に、学校では、学習者用の端末が貸与され、小平市では、クロームブックを活用し、グーグルクラスルームなどで、自分の考えやほかの人の考えなどを共有したり、コミュニケーションを交わしたりするようなこともできるようになりました。皆さんが小学校高学年になると、新型コロナウイルス感染症は、インフルエンザと同じような対応となり、学校生活などでの制限はなくなりました。対話によるコミュニケーションも格段に増えていったと思います。それでもコロナ禍で過ごした時間は大きく、直接的な対話によるコミュニケーションが苦手な人もいないかと思えます。

コミュニケーションには、相手があります。例えば友達に何かを伝えようとしたときに、「その人にこんなことを伝えたらどう思われるか不安」などと考えてしまうこともあると思います。相手を大切に思う気持ちがあれば、きっと友達にも伝えたいことが伝わると思います。ぜひ、たくさんの人と対話によるコミュニケーションを交わし、いろいろな考えや気持ちにふれあい、その中で多くのことを学んでほしいと思います。ぜひやってみてください。

新入生の皆さんは、これから小平第一中学校の生徒として多くの経験を重ねて成長しながら素晴らしい中学校生活を送ることができると信じています。中学校生活は長い人生の中で最も伸び盛りの大切な時期です。新しい自分を見つけ、また友達の素晴らしいところを学び、互いに切磋琢磨してください。多くの経験を経て自分自身にさらに自信をつけてほしいと思っています。

また、みなさん一人一人には、かけがえのない個性があります。その個性の中にある長所や能力などは、自分自身の良さとして積極的に認め、伸ばしていきましょう。三年間の中学校生活を修了し、卒業するときに『小平第一中学校で良かった。この学校で学んだことを誇れる』と実感できるように頑張ってください。私たち教職員一同ずっと応援しています。

最後に保護者の皆様、本日は大切なお子様のご入学、本当におめでとうございます。私たち教職員は生徒の限らない可能性を信じ、生徒の力を最大限に伸ばす事ができるよう全力をあげて教育活動に邁進していく覚悟です。お子様を中心として学校、家庭地域の皆様力を合わせてさまざまな困難も一緒に乗り越えていけたら幸いです。ご家庭にも負担をお掛けすることになりますが、学校の教育方針をご理解の上、何卒ご協力をお願い申し上げます。今日から始まる144名の中学校生活が明るく充実したものになることを心から願って、校長式辞といたします。

令和8年4月7日
小平市立小平第一中学校
校長 堀井 賢治

新入生誓いの言葉

私たちは今日、小平第一中学校に入学しました。

私たちがこれからの学校生活で楽しみにしていることは、体育大会などの行事をここにいる新しい仲間たちとともに作り上げていくことです。みんなで力を合わせて頑張ることで、素敵な思い出を作りたいと思っています。また、部活動にも積極的に参加し、先輩方と一緒に成長していきたいです。

中学校で特に頑張りたいと思っていることは、英語の授業です。これまでの私は、英語を読むのが苦手で、スピーチの直前にはあきらめていました。しかし、中学生になったということで、心機一転して、予習や復習をしっかりと行い、少しずつでも自信をもてるようになりたいと思っています。

新しい環境で少し不安な気持ちもありますが、みんなで助け合いながら、充実した学校生活を送ることが、できると信じています。新しい友達をつくり、一緒に成長していけることを楽しみにしています。

先生方、先輩方、そして、新しい仲間たち。これからよろしくお願ひします。

令和8年4月7日
新入生代表

歓迎の言葉

春風が心地よい季節となりました。新入生の皆さんご入学おめでとうございます。私たち2・3年生は皆さんが入学してくるのをとても楽しみにしていました。

さて、新入生の皆さんは今、不安な気持ちでいっぱいなのではないでしょうか。私も2年前、たくさんの不安を抱えてこの場にいたことを思い出します。でも、心配はいりません。学校生活の中で自然と友達ができ、充実した毎日を、送ることができるはずですよ。また、中学校は勉強や行事を通して、多くのことを学べる場です。私たち3年生は、先日、校外学習に行ってきました。小学校とは違い、自分たちでコースを決め、班ごとに行動しました。さらに校外学習のきまりも、実行委員が中心となって意見を出し合い決めました。このように中学校では、自分から学ぼうとすることや、自分の考えを相手に伝えることが大切です。明日登校したら、ぜひ周りのクラスメイトに「おはよう」と声をかけてみてください。そこから素敵な関係が生まれるはずですよ。最後になりますが、小平一中では「地域に誇れる一中」「どこに行っても通用する一中生」を目指して、礼儀やあいさつ、ルールを守ること、そして、読書を大切にしています。全校で取り組むことで安心して過ごせる環境をつくっていきたいと思っています。新入生のみなさんと共に、よりよりの一中を築いていけることを楽しみにしています。これからの中学校生活が、皆さんにとって実りの多いものとなることを願ひ、歓迎の言葉といたします。

令和8年4月7日
3年生代表